



SCB

ニュース&トピックス

No.2025-47

(2025. 8. 4)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

とね かずゆき
上席主任研究員 刀禰 和之

03-5202-7671

s1000790@FacetoFace.ne.jp

信用金庫の企業向け貸出先数

ポイント

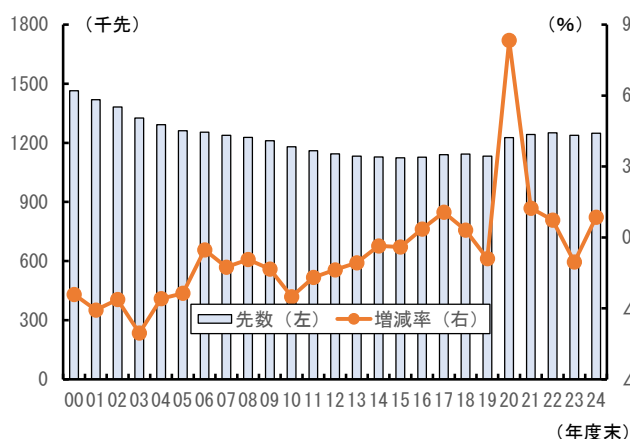
- 2024 年度末の企業向け貸出先数は、前期比 0.8%、10 千先増加の 1,248 千先となり、前年度末から増加に転じた。
- 2000 年度末と比較すると、残高が 20.1%増加した一方で、先数は 14.7%減少している。
- 2024 年度末の地区別の企業向け貸出先数は、関東などの 8 地区で前期比増加し、南九州、東北、四国の 3 地区で前年度末を下回った。
- 2024 年度末における信用金庫別の企業向け貸出の 1 先当たり残高（構成比）は、①30 百万円未満が 20.0%、②30 百万円以上 50 百万円未満が 61.4%、③50 百万円以上は 18.5%となった。

1. 全国状況

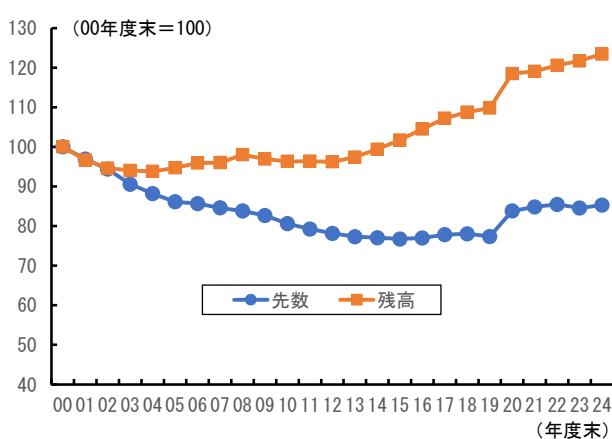
2024 年度末の信用金庫の企業向け貸出先数は、前期比 0.8%、10 千先増加の 1,248 千先となり、前年度末から増加に転じた（図表 1）。信用金庫の企業向け貸出先数はコロナ禍のゼロゼロ融資により急増した反動減で 2021～2023 年度と伸び悩んだが、2024 年度末に増加に転じている。ただし地域における中小企業数の減少などを勘案すると引き続き厳しい状況が予想されよう。

2000 年度末を基準に企業向け貸出先数と残高の推移を比較すると、残高が 20.1%増加した一方で先数は 14.7%の減少となった（図表 2）。そのため 2000 年度末に 33 百万円だった 1 先残高は 2024 年度末には 44 百万円まで増加している。

（図表 1）企業向け貸出先数の推移



（図表 2）企業向け貸出残高との推移比較



（備考）図表 1 から 4 まで信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

2. 地区別の状況

2024 年度末の地区別の企業向け貸出先数は、関東などの 8 地区で前期比増加し、南九州、東北、四国の 3 地区で前年度末を下回った（図表 3）。2000 年度末との比較では、九州北部（2.9%増）で増加した以外、10 地区では減少がみられる。1 先当たり残高は近畿と東海が 50 百万円を超え、それに東京の 46 百万円が続く。

（図表 3）地区別の企業向け貸出先数

(単位：千先、%、百万円)

地 区	00年度末	10年度末	20年度末	23年度末	24年度末	00年度末比		23年度末比		24年度末 1先残高
						増減数	増減率	増減数	増減率	
北海道	63	54	56	55	56	△ 7	△ 11.8	0	0.6	42.6
東 北	65	46	45	42	42	△ 22	△ 35.0	△ 0	△ 1.0	39.2
東 京	317	268	271	274	276	△ 41	△ 12.9	1	0.7	46.2
関 東	266	216	232	240	244	△ 22	△ 8.2	3	1.6	37.9
北 陸	45	30	27	26	26	△ 18	△ 41.8	0	0.3	39.7
東 海	241	200	201	199	200	△ 40	△ 16.8	1	0.7	50.3
近 畿	286	220	234	242	245	△ 41	△ 14.5	3	1.2	51.8
中 国	68	59	63	63	63	△ 5	△ 7.5	0	0.5	35.9
四 国	23	18	20	20	20	△ 2	△ 12.5	△ 0	△ 0.2	38.2
九州北部	32	27	31	32	33	0	2.9	0	1.0	28.2
南九州	49	34	39	37	36	△ 12	△ 24.7	△ 0	△ 1.9	30.3
全 国	1,464	1,180	1,226	1,238	1,248	△215	△ 14.7	10	0.8	44.2

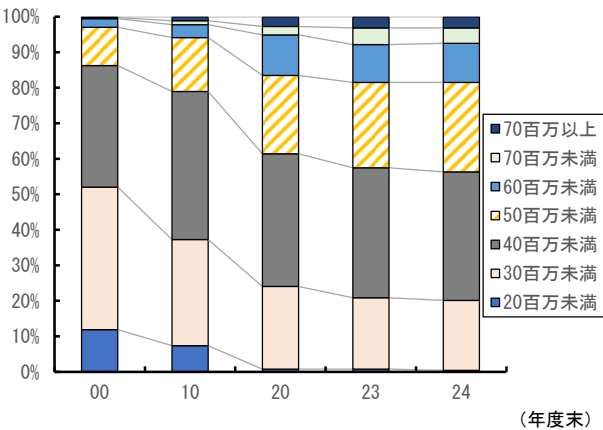
（備考）沖縄県は全国に含む。

3. 信用金庫別の状況

2024 年度末における信用金庫別の企業向け貸出の 1 先残高（構成比）は、①30 百万円未満が 20.0%（51 金庫）、②30 百万円以上 50 百万円未満が 61.4%（156 金庫）、③50 百万円以上は 18.5%（47 金庫）となった（図表 4）。1 先残高の平均は 44 百万円だが、中央値でみると 38 百万円であった。また 1 先残高が 100 百万円を超える信用金庫が 3 金庫あり、その所在地区を確認すると北海島 1、近畿 2 となる。

2000 年度末の構成比と比較すると、20 百万円未満が 11.8%（44 金庫）から 0.3%（1 金庫）に低下した一方で、60 百万円以上は 0.5%（2 金庫）から 7.4%（19 金庫）に上昇している。

（図表 4）信用金庫別の企業向け貸出 1 先残高（構成比）



本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。